

# しんぶん 赤旗

- 日刊紙 3,497円/月
- 日曜版 823円/月



2016年9月4日 第506号  
 日本共産党上伊那地区委員会  
 伊那市狐島 TEL.0265-72-2465  
 日本共産党 辰野町委員会  
 辰野町宮木2629 TEL.41-1388  
 (標題 矢ヶ崎 禎)

第39回

## 赤旗信州秋まつり

松本市やまびこドーム  
 10月9日(日)午前9時開会  
 実行委員長 たけだ良介  
 参議院議員

新国会議員のお話が聞けます。  
 ◎杉尾秀哉参議院議員も参加します

◎井上さとし参議院議員  
 ◎藤野やすふみ衆議院議員  
 も来場予定

家族みんなで楽しめる  
 多彩な企画がいっぱい

- ・文化ステージ
- ・夢の抽選会、
- ・フリーマーケット
- ・青年のつどい、
- ・こども広場

※辰野からもマイクロバスが出ます  
 ※申し込みはお近くの党員へ

### 今後の日程

- 9月 3日 月桃の花上映会
- 9月5~21日 辰野町9月定例議会
- 9月2・13日 一般質問
- 9月14・15日 委員会審査
- 9月21日 本会議・閉会
- 9月18日 長野県母親大会
- 9月30日 原水爆禁止世界大会  
報告会
- 10月 9日 信州赤旗秋まつり

# 市民と野党が結集した力に感動

## 「選挙慰労会と未来を語る会」に35名が参加



小横川マス池で開かれた未来を語る会

七月の参議院選挙では、  
 辰野町でも党と後援会が一体となり、野党統一候補の杉尾ひでやさんの勝利と共に産党の躍進のため奮闘しました。  
 今後の展望を語り合おうと七月三十一日「慰労会と未来を語る会」が辰野町小横川「マス池」で開かれ35名が参加。小林伸陽県議も駆けつけ、頑張った選挙戦の慰労と

けつけ、野党共闘が大きく前進し安倍政治を追い詰めた事や日本共産党の存在意義が増々重要になってきた事などが話されました。  
 当日は猛暑の日でしたが、冷房も要らない小横川奥地のマス池の部屋で美味しい料理を味わい楽しく交流ができました。子供さんも釣りを楽しんでいました。  
 参加した女性は、「何十年ぶりにここへ来ました。料理も美味しくみんなと話た」と話していました。

### 新成人に9条のメッセージ

辰野町の成人式が8月15日、町民会館で開かれました。辰野町平和行進実行委員会では昨年続き、会場入り口で新成人にメッセージを手渡しました。  
 世界をめざしましょう。」に日本国憲法第9条を添えたメッセージとしました。戦後71年、戦争体験を語る方も少なくなくなり、親世代も戦争の記憶や歴史の事実を継承できない世代になっていきます。9条改憲の動きのあるなか、「若者とその未来に平和を」の思いをこめて成人をお祝いしながら行動しました。  
 「平和な社会があつてこそ自分の夢の実現にちかづきます。核兵器のない平和な

### と争 ⑧ 学徒動員生活

私は昭和の初めに川島の奥の小さな部落に生まれ、毎日1里ほどの道を小学校へ通いました。家が貧しく父母は夏は養蚕4期、冬は炭焼きで生計を立てていたので高等科2年で学業を終えました。それでも苦勞して伊那富実科女学校へ通わせてくれました。自転車で宮木まで通うのは大変なことです。雨の日は傘をさし防空頭巾をかぶり、タイヤもつぎはぎでしょっちゅうパンク。ともすれば門前地区でパンク、宮木まで押してパンクを張ってもらいました。卒業と同時に戦争も大きくなり学徒動員され石川島に入社。通いは大変と同級生3名と羽場の上級生の姉さん達4名とで一部屋を与えられ暮らしました。

三交代で大きな機械につき、油だらけでミリングにつき、夜は目をこすりながら機械についていることを思い出します。指導員の合図、ともすれば大きな声でお叱りを受けて働きました。食事は3食とも味噌汁とよもぎに米が数えるくらいが入っただけのご飯でした。

月に1度は家に帰してくれたので、ホトクで炒めた大豆を持ち帰り菓子代わりに皆で話をしながら喜んで食べました。家から戻れば宿舎ではノミの襲来、外に出て払い落とすしかありませんでした。

2年間の約束(3月末)も戦争が激しくなり家に帰れませんでした。それから8月15日、終戦となりこれでようやく父母の待つ家に帰れると思うと言葉に出せない嬉しさ。44銭の金をいただき家に帰りました。昔のことが次々とよみがえってきますが、戦争は孫、末代までも戦ってもらいたくないとつくづく思い出されます。

川島 89才 Y